

# ファクトチェック・イニシアティブ 2025年の活動報告

## ファクトチェックの 認知・信頼向上

セミナーやSNSの情報発信、ファクトチェック結果を収録したウェブアプリ運営等を行っています

## メディア・企業・市民 との連携

メディアへの情報提供やファクトチェックプロジェクトは多様なセクターとの協働で実現しています

## ファクトチェック支援 システムの開発・運用

多くのメディアがFIJの支援システムを利用してファクトチェックに取り組み、成果を上げています

FIJはさまざまな取り組みを通じてファクトチェックの担い手を支援し、  
ともにより多くの良質なファクトチェックの発信に取り組み、  
誤情報や偽情報に惑わされにくい社会を目指しています。 [\[団体概要\]](#)



特定非営利活動法人ファクトチェック・イニシアティブ

## 2025年の各事業概観 (1)ファクトチェックに関するガイドライン等の整備・啓発事業

①ファクトチェック関連情報サイト **FactCheck Navi** には各メディアの記事にキーワード等のタグ付けをし、記事へのリンクを掲載しています。

- ・6-7月は参院選に伴い記事数が増加しました。
- ・Navi内に参院選特設ページを開設しました（7月2日）。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ファクトチェック記事	28	30	44	45	36	57	208	33	31	44	17	31
偽誤情報関連記事	73	72	67	62	103	123	151	51	65	69	86	65



②SNS では新着ファクトチェック記事・FIJの公開行事案内・見解表明などを発信。ファクトチェック記事の投稿時にFactCheck Naviに誘導するリンクを案内しています。参院選期間中はファクトチェックが非常に多く発表され、主に各メディアのX投稿をリポストするかたちで対応しました。

X(twitter) [https://x.com/FIJ\\_factcheck](https://x.com/FIJ_factcheck)

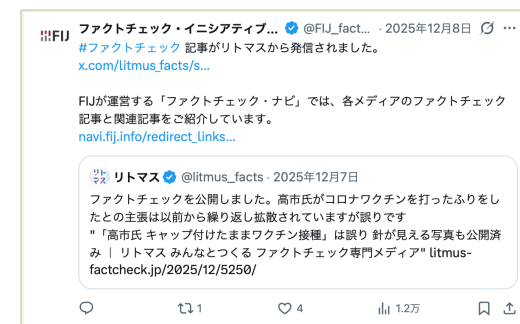
Facebookファクトチェックコミュニティ

<https://www.facebook.com/groups/factcheck.community>

Facebook団体アカウント

<https://www.facebook.com/FactCheckInitiativeJapan/>

ファクトチェックアワード等の主催行事の案内をメールマガジン等でも行いました。



## 2025年の各事業概観 (1)ファクトチェックに関するガイドライン等の整備・啓発事業

### ③セミナー／ウェビナーを開催しました。[P.14で詳説]

「ファクトチェックの実践～ノウハウとガイドライン」(3月13日)

「メディアは選挙で何ができるのかー宮城県知事選と河北新報のファクトチェック」(12月14日)

### ④FIJ公式ウェブサイトで情報発信を行いました。

ファクトチェックアワード2025特設ページを開設 ([5月2日](#) / [7月10日結果発表](#))

ファクトチェック白書2024ウェブ版を公開 ([9月2日](#))

レポート／コラム／報告

- ・日本でもファクトチェックが本格化するか～「ニュースの消費者」として期待すべきことは？ ([8月6日](#))
- ・ファクトチェックをめぐる2つの「誤解」を解く(その1)～「オンライン」だけが強調されてはいけない ([8月6日](#))
- ・ファクトチェックをめぐる2つの「誤解」を解く(その2)～「意見」も検証する柔軟性の必要 ([8月6日](#))
- ・政党による「ファクトチェック」という言葉遣いは、国際的に確立した原則に反するものである -FIJの見解- ([9月15日](#))
- ・参院選ファクトチェックを振り返る意見交換会を開催しました ([10月31日](#))
- ・政府の「新型コロナワクチン広報プロジェクト」における“ファクトチェック”とは何だったのか ([11月19日](#))
- ・FIJセミナー「メディアは選挙で何ができるのかー宮城県知事選と河北新報のファクトチェック」を開催しました ([12月22日](#))

### ⑤ファクトチェックについての講義を行いました。(担当：事務局長)

5月21日 大東文化大学 野嶋剛ゼミ

12月11日 明治大学政経学部：メディアリテラシー論(牛山佳菜代講師)

12月15日 目白大学メディア学部：メディア・リテラシー概論(牛山佳菜代教授)



## 2025年の各事業概観 (2)ファクトチェックに関する国内外の団体及び市民との連携・協働事業 (3)ファクトチェックに貢献する団体・個人に対する評価・支援事業

### 【(2)連携・協働事業】

ファクトチェックを行うメディアに疑義言説情報を提供する**ClaimMonitor**に新規の情報を毎日登録しています。2025年は参院選対応として6月下旬から7月にかけて作業者稼働時間を増強して取り組みました。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
疑義言説登録件数/2025年 (括弧内は2024年の件数)	146 (168)	150 (125)	190 (147)	167 (146)	190 (117)	249 (113)	259 (120)	173 (170)	164 (179)	199 (232)	180 (163)	166 (153)

登録された疑義言説の主なトピック：参院選（276件）、中国（239件）、外国人（180件）、医療健康（72件）、自民党総裁選（63件）、ウクライナ（50件）、兵庫県（40件）、イスラエル（30件）、メガソーラー（19件）

**参院選ファクトチェックプロジェクト**では以下のような取り組みと成果がありました。[P.6～10で詳説]

- ・ FactCheck Navi内の特設ページにリンクを掲載した  
ファクトチェック記事・検証記事の件数＝227（7/26集計）
- ・ ClaimMonitor情報等の支援提供先メディア＝19
- ・ ClaimMonitorへの参院選関連の疑義言説登録数＝276
- ・ メディアとの意見交換会＝3回開催（6/26, 7/11, 8/10）
- ・ メディアに情報提供：党首討論会2件と党首演説6件の  
文字起こし／事実言明抽出／簡易調査結果
- ・ メディアに新ツール「Xのコミュニティノート情報共有サイト」  
「YouTube政治系動画字幕情報共有サイト」を提供



## 2025年の各事業概観

### (2)ファクトチェックに関する国内外の団体及び市民との連携・協働事業

### (3)ファクトチェックに貢献する団体・個人に対する評価・支援事業

#### 【(2)連携・協働事業】

##### ファクトチェックアソシエイトの育成

- ・昨年度の育成対象の学生1名に、4月からClaimMonitor業務担当（モデレーター）として参加いただいています。ClaimMonitor登録業務は4名のモデレーターが中心となり、事務局がサポートしています。
- ・参院選プロジェクトにおいて新たに募集した学生5名に、政治家の言説検証のための作業（党首討論会および街頭演説の事実言明特定／エビデンス等調査）についてガイダンスを個別に実施後、作業に取り組んでいただきました。

#### 【(3)評価・支援事業】

すぐれたファクトチェック作品を顕彰する**ファクトチェックアワード2025**を開催しました。

- ・応募22作品の中から、前年は該当なしとなった大賞に1作品を選出、優秀賞3、特別賞1を選出。[P.11～12で紹介]
- ・選考委員会を3回開催（5/26、6/16、6/30、オンライン）
- ・授賞式を7/10にオンラインで開催

##### ファクトチェックアワード2025 概要

###### ● 募集対象

- 社会に広まった言説・情報が事実に基づいているかどうかを調査し、その結果を一般に広く伝えることを主眼とした作品（映像・放送コンテンツを含む）で、2024年4月から2025年3月までの間、日本国内の媒体で日本語で、無償で発表されたもの
- 「ファクトチェック」と表記されたものに限らない。
- FIJのガイドラインやIFCNの基準に準拠しているかどうかは厳密に問わない。

詳細は、FIJウェブサイト(募集ページ<https://fij.info/awards2025-pre> 参照

##### ファクトチェックアワード2025 概要

###### ● 選考基準

- ① 検証対象の社会的重要性・公共性
- ② コンテンツの質・公正性
- ③ 独創性
- ④ 社会的インパクト

詳細は、FIJウェブサイト(募集ページ<https://fij.info/awards2025-pre> 参照

##### 選考委員

###### 選考委員長



小笠原 盛浩  
東洋大学教授



高橋 恭子  
早稲田大学教授



宮崎 洋子  
クレア株式会社  
社ディレクター



藤村 厚夫  
FIJ副理事長  
スマートニュー  
ス(株)フェロー



脇浜 紀子  
FIJ理事  
京都産業大学教  
授

## プロジェクト概要

### ▼FactCheckNaviに参院選特設ページを開設 （7月2日）

<https://navi.fij.info/saninsen2025/>

### ▼メディアへの支援

対象：FIJガイドライン活用メディア・  
ClaimMonitor利用メディア

- ・ ClaimMonitor登録強化
- ・ 党首討論会・党首演説の「文字起こし／  
事実言明抽出／簡易調査」を提供
- ・ 新たな情報提供の試み  
YouTube政治系動画の字幕情報  
Xのコミュニティノート情報
- ・ 意見交換会3回開催  
公示前（6/26）  
選挙期間中（7/11）  
選挙後（8/10）



ファクトチェック・ナビ  
FactCheck Navi

情報提供はこちら

二

キーワードで検索

検索

TOP » 参院選2025ファクトチェック

## 参院選 2025 ファクトチェック

2025年参議院議員選挙に関するファクトチェック記事と関連ニュースへのリンクをこちらのページに集約しております。  
【ファクトチェックとは】

このサイトは随時更新します。みなさまからの**情報提供**もお待ちしております。  
(2025年8月29日更新)

### 新着ファクトチェック記事・検証記事

(参院選と選挙一般にかかわる各メディアの記事へのリンク)

**NEW** 自民党が結党以来初めて衆参両院で過半数を割った？ 実際は過去3回【日本ファクトチェックセンター】(2025/8/29)

**NEW** 国民民主党が選挙後に消費税5%への減税とインボイス廃止を撤回？ どちらも撤回していない【日本ファクトチェックセンター】(2025/8/7)

石破首相「いざとなったら衆議院解散します」と発言？ まとめサイトによるもの【日本ファクトチェックセンター】(2025/7/29)

石破首相が4万円給付を中止？ まとめサイトによるもの【日本ファクトチェックセンター】(2025/7/28)

参院選「連舫氏2万票で当選」は誤り 33.9万票獲得【リトマス】(2025/7/27)

「外国人増加で治安悪化」の言説、警察庁「単純に論ずることは困難」 参院選中、ネットで飛び交う【神戸新聞】(2025/7/25)



ファクトチェック・ナビに開設したページ「参院選2025ファクトチェック」  
<https://navi.fij.info/saninsen2025/> にリンクを掲載したファクトチェック  
 記事・検証記事の件数（7/26集計）

		記事数計	ガイドライ ン活用 メディア	ClaimMonit or利用 メディア	その他 メディア
全期間	5/23 - 7/25	227	84	76	67
			37.0%	33.5%	29.5%
投票前日迄	5/23 - 7/19	214	80	67	67
直前1週間	7/13 - 7/19	114	47	27	40

### 関連情報

- ・スマートニュース「ファクトチェックチャンネル」（右図）が新設され、上記特設ページとファクトチェック・ナビへのリンクが掲出（7月3日開始、選挙後はリンク掲出は終了）  
<https://about.smartnews.com/ja/news/2393.html>
- ・特設ページに言及いただいた報道例  
 毎日新聞 <https://mainichi.jp/articles/20250718/k00/00m/010/222000c>  
 JFC <https://www.factcheckcenter.jp/explainer/politics/upper-house-election-2025-fact-check-list/>



# 参院選ファクトチェックプロジェクト（7月）

参院選 2025 ファクトチェック

ファクトチェックを行うメディアに疑義言説情報を提供する「ClaimMonitor」の登録強化：  
6月28日～7月25日に作業時間を増強して対応。参院選関連の疑義言説登録数は276件。

ClaimMonitor by FIJ

検証未了   検証済   コメント   一般通報   マイリスト   ログアウト

参院選2025

影響大   検証未了

7/19の大阪への財務長官率いるアメリカ代表団派遣は不正選挙の監視のため

発信者: マスゴミに洗脳されるな !! 陰謀論の正式名称は真相論です !!   発信日: 2025.7.12

通報日: 2025.7.13 10:48

類似言説4300repost 2025/7/18

影響大   検証未了

夫婦別姓で誰が帰化人か分からなくなる

発信者:      発信日: 2025.7.11      通報日: 2025.7.13 10:43

影響大   検証未了

神谷宗幣の「多国籍企業がパンデミックを引き起こした」との発言は、ウイルスの発生原因を断定する趣旨ではなく、あくまで問題提起の文脈で述べたもの 一部が切り取られ、意図とは異なる形で拡散された

発信者: 参政党【公式】   発信日: 2025.7.11      通報日: 2025.7.13 10:20



moeasia.net

【!】トランプ大統領、7/19に大阪へ財務長官率いる代表団派遣を...  
アジア関係のニュース、ネタなどを日本人目線で軽く&見やすく&分かりやすくをモットーにまとめます

午前11:39 · 2025年7月12日

6.7万   返信   リンクをコピー

367件の返信を読む

拡散量

9000repost, 5.3万いいね

発信日

2025.7.12

アーカイブURL

<https://megalon.jp/2025-0713-1044-36/https://x.com:443/seijihakatta/status/1943862708035891413>

画像

端緒の種類

その他

端緒URL1

<https://x.com/OmWSxVh3mE5293/status/1943981712100503793>

端緒URL2

端緒URL3

端緒情報

代表団が選挙の監視などする訳ないと思います。  
関税交渉がメインと考えるのが普通かと。  
  
モデレーターより>  
トランプ大統領が代表団を派遣するには、7月19日に大阪・関西万博を訪問するためであるとアメリカ大使館が発表しています。  
「ドナルド・トランプ大統領は本日、7月19日に大阪・関西万博を訪問する大統領代表団を発表しました。スコット・ベッセント財務長官が代表団代表を務めます。」  
<https://jp.usembassy.gov/ja/president-trump-announces-presidential-delegation-to-osaka-expo-ja/>



党首討論会2件・党首演説6件の「文字起こし／事実言明抽出／簡易調査」を実施し、専用のSlackチャンネルにて各メディアに提供。

一定の具体的な事実について述べたとみられる発言（事実言明）には、根拠の有無や正確性にかかわらず黄色でハイライト

簡易的な調査を実施し、コメントに参考資料を添付。必ずしも発言内容が誤りであることを示すものではなく、発言内容を裏付けるものも多くあり。簡易調査でありファクトチェックとは異なる。

右：日本記者クラブ8党党首討論会（2025.7.2）

	(小栗)	
08:06	山本 (れいわ)	はい。物価高だけに矮小化するんです。物価高で苦しんでいるのは当然のことです。けれども、問題は物価高だけではないということです。 つまりは何か。先進国で唯一30年経済不況が続く国日本、そこにコロナがやってきて、コロナから立ち直る前に物価高になってしまっている。 この状況を受けたところで、現金2万円配るだの、消費税を食料品だけに限定するだのどうにかできる話ではございません。 足元を見てください。国民の6割が生活苦しいと言っています。 2024年、24年度含めて1万件以上の倒産件数、しかも28業種、少なくともですけれども、28業種にわたって、これは過去最高の倒産件数をマークしている状態です。 失われた30年を40年にするつもりでしょうか。 大胆な経済政策が求められる。そのためには、徹底した需要の喚起、消費税の廃止、そしてそれが実現するまでのつなぎの給付金10万円が必要です。
09:10	司会 (小栗)	はい。では、参政党、神谷さん、お願いします。
09:13	神谷 (参政)	はい。参政党は、日本人ファーストという言葉でまとめさせていただいております。 我々は、国民の暮らしを守りですね、希望と夢を持てる日本を取り戻したいという風に考えています。 そのためには経済の力を取り戻すことが大事ですけども、この30年の経済、停滞している背景にはグローバリズムというものがあると思います。 多国籍の企業が国境を超えて規制を緩和し、自分たちのところにお金を集める、そうすると各国の中間層が没落し貧困化していく、これ世界中で起きている流れです。 今、世界ではそういったものと戦う政党がたくさん出ていますので、参政党は日本でその位置をしっかりと占めていきたいというふうに考えています。 彼らはいろんなことをやります。パンデミックを引き起こしたということも噂されていますし、戦争を仕掛けるのも軍需産業です。 こういったことが今世界中で問題となっている。 ですから、そういったビジネス目的でのよからぬ行動にですね、しっかり政治家がNOを言う、それが非常に大事だと思います。

2023年厚生労働省が行った国民生活基礎調査で59.8%(8ポイント増)  
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20240705/k10014502821000.html>

インポートしたドキュメントから

Kanon  
10:34 7月3日

「2000年度以降」過去最多？

<https://www.tdb.co.jp/report/bankruptcy/aggregation/g2-5yfk9w/>

インポートしたドキュメントから

Nozomi  
11:21 7月3日

「28業種」が何なのか不明ですが、2024年度の企業倒産件数は、トータルで見れば過去最多というわけではありません。  
[https://www.tsr-net.co.jp/news/status/detail/1201244\\_1610.html](https://www.tsr-net.co.jp/news/status/detail/1201244_1610.html)

倒産件数が過去最多だった職種は、  
・ サービス業 ([https://www.tsr-net.co.jp/news/status/detail/1201244\\_1610.html](https://www.tsr-net.co.jp/news/status/detail/1201244_1610.html))  
・ 飲食店

# 参院選ファクトチェックプロジェクト（7月）

参院選 2025 ファクトチェック

↓ YouTube政治系動画の字幕情報の共有

### 2025-07-19 YouTube政治系動画のデータ

検索ワード「政治」or「選挙」or「参院選」  
視聴回数が多い順  
(2025年7月21日 0時10分頃のデータ)

**参院選2025 参政党 ラスト街宣LIVE @東京 芝公園 第一部 17日間47都道府県ドキュメント 18時スタート 芝公園街頭演説 18時半スタート**

チャンネル名: 参政党  
視聴回数: 884,642 | いいね: 48,522 | コメント: 4,974  
<https://www.youtube.com/watch?v=RFDtaoYdcjY>

+ 動画説明

字幕データ (自動文字起こし)

**7月19日 LIVE18:30 高橋洋一チャンネル 参議院選前夜スペシャル スバリ予想の解説します**

チャンネル名: 高橋洋一チャンネル  
視聴回数: 795,987 | いいね: 21,047 | コメント: 1,295  
<https://www.youtube.com/watch?v=Gwt11hgR6kA>

+ 動画説明

↓ Xのコミュニティノート情報（未公開分含む）

### CommunityNote Monitor (試験運用)

トップページ 注意事項 最新のコミュニティノート YouTube政治動画データ ClaimMonitor

ノートの日付: 2025/12/08  
ノートから検索 (1単語のみ): 空欄の場合、指定日のノートをすべ  
1ページの表示件数: 10  
検索

最新ノート: 2025-12-09 09:54:55 (2日遅れ)

**カヘルの地震予想**  
@KaheruEQ · フォローする

こんばんは  
今日ですがフレアが朝方少し乱れました。  
北海道太平洋側は少なくとも後1~2日は強い揺れに警戒をお願いします。その他は大きく揺れる可能性は小さいと思います。  
よろしくお願いします  
#地震

#### コミュニティノート

何ら根拠のない予測を頻繁に投稿することで、偶然的的中を狙い続けるアカウントです。

現在、科学的に検証され確立された地震予知や予測の手法はありません。  
地震を予知や予測する情報は科学的根拠のないデマであることに注意する必要があります。

気象庁 | 地震予知について  
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/faq/faq24.html>

日本は地震国であり、地震が起こらない地域はありません。  
根拠のない情報に左右されることなく日頃から地震に備えることが重要です。

2025-12-08 23:59:54  
[コミュニティノートへのリンク](#)

**南海地震研究所**

#### コミュニティノート

## 大賞受賞作品

### イスラエル人襲撃事件 ロイター配信動画はミスリード 国内外の多数メディアが追従【リトマス】

選評要旨：

各国メディアによる報道内容、別角度の映像など、多角的な証拠を丹念に突き合わせている。国内報道機関への直接取材が記事の訂正などの対応に繋がっており、正確な情報の流通に寄与した。

<https://litmus-factcheck.jp/2024/11/4490/>（2024.11.28）



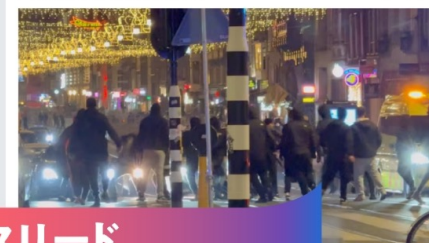
アワード2025受賞作品紹介  
<https://fij.info/awards2025>



オランダでユダヤ人サポーター襲撃、  
イスラエルが救助機派遣

By Anthony Deutsch, Bart H. Meijer

2024年11月8日 午後 10:00 GMT+9・16日前更新



△ ミスリード

2024.11.28

イスラエル人襲撃事件 ロイター配信  
動画はミスリード 国内外の多数メ  
ディアが追従

ナットク! 21

### 優秀賞

**自民・小林鷹之議員「再稼働が進んでいるか否かで、電気料金に東西の格差が生じている」は正しいのか？【InFact】**

国民の重要な関心事について、電気料金の仕組みから電気料金と原発の再稼働の関係を根拠を示しながら論じ、説得力がある。

**「高血圧の基準が変わった」は誤り 診断基準値に変更なし【リトマス】**

検証対象の言説は誤った行動変容に広く結びつくことが懸念される。専門知識が問われるような分野ながら、丁寧に資料確認などを重ねている。

**兵庫県知事選 稲村氏が当選すると外国人の地方参政権が成立する？公約はなく、本人も否定【日本ファクトチェックセンター】**

選挙期間中も偽情報の流布を看過しない姿勢を示し、「報道の空白」をある程度埋める役割を果たした点が評価される。

### 特別賞

**「赤いきつね」CM炎上、1%の批判から連鎖 SNS投稿分析【TDAI Lab】**

SNS炎上をLLMによる自然言語分析を駆使して可視化・分類し、批判はわずか1%にすぎず、反論の連鎖が炎上を拡大させた構図を示した点が評価される。今後の方法論としての可能性も感じさせる。



ClaimMonitor利用等でFIJと連携するメディアが9増、合計21メディアに

2025年に「ガイドライン活用メディア」  
となったメディア（4）

**中日新聞・神戸新聞・熊本日日新聞・  
テレビ東京**

（FIJファクトチェック・ガイドラインの趣旨を踏まえて取り組むメディア。12月1日時点で13メディア）

朝日新聞

中日新聞社

**HUFFPOST**  
IN ASSOCIATION WITH The Asahi Shimbun

**InFact**

 Japan In-depth

神戸新聞

熊本日日新聞

リトマス

新毎日

沖縄タイムス

琉球新報

**SFSS** science of food  
safety and security  
食の安全と安心を科学する会

テレ東

2025年に「ClaimMonitor利用メディア」  
となったメディア（5）

**関西テレビ放送・山陽新聞・信濃毎日新  
聞・東京新聞・テレビ局（非公表）**

（独自のガイドライン等により取り組むメディア。  
12月1日時点で8メディア）



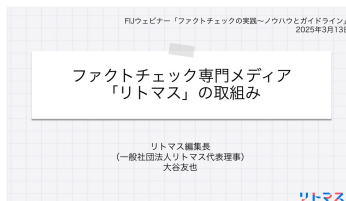
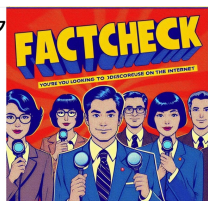
## FIIウェビナー「ファクトチェックの実践～ノウハウとガイドライン」

2025年3月13日(木)18:00ー19:30

登壇者：簗智広太氏（NHK報道局） 大谷友也氏（「リトマス」編集長）

- ・両メディアの取り組みについて報告
- ・7月参院選や地方選挙におけるファクトチェック実践の機運を高めるメディア関係者対象のウェビナーとして、「ファクトチェックフォーラム」メーリングリストにて参加を募集、申込者71名・参加者45名

ファクトチェック  
なにしてる？



## FIIセミナー「メディアは選挙で何ができるのか — 宮城県知事選と河北新報のファクトチェック」

2025年12月14日(日)14:00ー15:30

オンライン配信＋スマートニュース2階会議室フンボルト

登壇者：横山勲氏（河北新報 編集部記者）

- ・スローニュース株式会社との共催
- ・（会場のみ～16：30）衆議院解散・総選挙があった場合の取り組みについて意見交換
- ・総申込者116、当日のオンライン視聴者53、会場参加者7
- ・申込者に録画視聴を期間限定で提供





2024年6月にPDFでリリースした「ファクトチェック白書」をFIJ公式ウェブサイト上で全文公開

## ▼告知



2025.09.02 お知らせ

### 「ファクトチェック白書2024」のウェブ版を公開しました

ウェブ版の「ファクトチェック白書2024」を公開しました。

認定NPO法人ファクトチェック・イニシアティブ（FIJ）と早稲田大学次世代ジャーナリズム・メディア研究所（INGJM）が共同で作成したこの白書は、日本および世界のファクトチェックの歴史、現状、課題について包括的に記述した初めての報告書です。

[ファクトチェック白書2024\(WEB版\)](https://fij.info/documents/hakusho2024)

<https://fij.info/documents/hakusho2024>

## ▼公開画面

## 【ファクトチェック白書2024】第1章 総論

B! 0

いいね! 0

シェアする

✕ ポスト

LINEで送る

記載の情報は基本的に2024年3月時点のものです。  
出典のウェブサイトは、特記なき限り2024年6月時点の内容をもとにしています。

はじめに

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

資料

### 目次

- 1.1 ファクトチェックとは
  - 1.1.1 ファクトチェックの対象
  - 1.1.2 ファクトチェック対象の選定
  - 1.1.3 ファクトチェックの判定（レーティング）
  - 1.1.4 ファクトチェックの基本原則
  - 1.1.5 ファクトチェックの機能・役割
- 1.2 近年の偽情報・誤情報問題
  - 1.2.1 アメリカ大統領選挙
  - 1.2.2 新型コロナウイルス感染症
  - 1.2.3 国内における災害時の偽情報・誤情報

### 政党による「ファクトチェック」という言葉遣いは、国際的に確立した原則に反するものである —FIJの見解—

#### <要旨>

ファクトチェックは本来、当事者や利害関係者ではなく、党派から独立した第三者が行うべきものである。政党が、自党に関する言説を調査して反証・反論することは、表現の自由の一環として認められる言論活動であるが、国際的に確立された第三者による「ファクトチェック」とは明確に区別すべき。

「公式見解」や「反論声明」といった表現を用いれば、国際的に確立されたファクトチェックとの混同を避け、政党の考えを伝えることができる。そうした「公式見解」や「反論声明」を、独立した報道機関やファクトチェック団体に提供し、第三者によるファクトチェックの結果を尊重する姿勢が求められる。

[全文（FIJウェブサイト）](https://fij.info/archives/13605) <https://fij.info/archives/13605>

2025.09.15 お知らせ

### 政党による「ファクトチェック」という言葉遣いは、国際的に確立した原則に反するものである —FIJの見解—

B! 0

いいね! 20


シェアする

✕ ポスト

LINEで送る

2025年7月の参議院選挙において、複数の政党が、自党に関係するSNS上の真偽不明の情報に対して「ファクトチェック」の取り組みをすることを明らかにしました[i][ii][iii]。また、同年9月に自民党が公表した参院選総括報告書[iv]においても、「ファクトチェックやBot対策等により、正確な情報を届ける」ことが今後の取り組みとして掲げられました。こうした動きの背景には、偽・誤情報の拡散が有権者の判断を歪めることになり、民主主義の基盤を揺るがしかねないという危機感があると考えられます。その危機感は共有しますが、その際に使われる「ファクトチェック」という語は国際的に確立した原則に沿って用いられるべきであると考えています。

12月8日深夜の地震直後のX投稿による注意喚起が、多数のエンゲージメントを得て広く共有される


**ファクトチェック・イニシアティブ**  
 @FIJ\_factcheck

【注意喚起】青森県で震度6強の強い地震を観測しました。このような災害が予想される時、過去の地震画像やAI生成画像、AI生成動画など偽・誤情報が流布することがあります。疑わしい情報に触れた時は安易に拡散せず、立ち止まり、確認して下さい。それが知人や有名人の発信であっても確認して下さい。

午後11:23・2025年12月8日・**238万** 件の表示

---

📊 **ポストのエンゲージメントを表示**

💬 81
🔄 1.9万
❤️ 1.7万
🔖 713
📤


**ファクトチェック・イニシアティブ (FIJ)** @FIJ\_factcheck · 12月8日

【注意喚起】青森県で震度6強の強い地震を観測しました。このような災害が予想される時、過去の地震画像やAI生成画像、AI生成動画など偽・誤情報が流布することがあります。疑わしい情報に触れた時は安易に拡散せず、立ち止まり、確認して下さい。それが知人や有名人の発信であっても確認して下さい。

❤️ 1.72万
🔄 1.92万
💬 81

インプレッション数 ① **240万**
エンゲージメント ① **57,302**
詳細のクリック数 ① **9,406**

プロフィールへのアクセス数 **10,954**

**青森の地震、“AI生成のデマ”に注意**

📄 印刷 🔍 見る 📢 Share 📊 0 💬 0

12月8日深夜に発生した青森県東方沖を震源とする最大震度6強の地震を受け、「デマが流布する可能性がある」と、ファクトチェック団体やメディアなどが注意を呼び掛けている。近年は生成AIを悪用したデマ画像が拡散するケースもあり、注意が必要だ。


**ファクトチェック・イニシアティブ (FIJ)** @FIJ\_factcheck

【注意喚起】青森県で震度6強の強い地震を観測しました。このような災害が予想される時、過去の地震画像やAI生成画像、AI生成動画など偽・誤情報が流布することがあります。疑わしい情報に触れた時は安易に拡散せず、立ち止まり、確認して下さい。それが知人や有名人の発信であっても確認して下さい。

午後11:23・2025年12月8日・196.1万 件の表示

↑ [I\\_TmediaAI \(12.9\)](#)

題名:【ご意見・ご感想】災害時における注意喚起への感謝と、誤情報対策の国際・国内連携強化に関するご要望

メッセージ本文:

貴団体が2025年12月8日夜の地震発生後、速やかにSNSを通じてAI生成画像等の誤情報流布に対する注意喚起を行われたことに對し、一市民として心より感謝申し上げます。災害発生時の混乱に乗じた誤情報の拡散を防ぐための迅速な行動は、極めて重要であり、その公共性の高い取り組みを高く評価致します。

今回の迅速な対応に示されているように、誤情報対策は現代社会における喫緊の課題であると認識しております。つきましては、貴団体が今後、以下の点について、さらに活動を強化・拡大されることを強くご要望申し上げます。

1つ目は国際的・国内的な連携の強化で、災害時のデマだけでなく、陰謀論、政治家や公人による虚偽の発言（SNS投稿を含む）等、社会の分断や混乱を招くあらゆる誤情報に對し、世界中及び日本中の信頼できるファクトチェック団体やメディアと連携し、協力体制を一層強化していただきたいです。特に国境を越えて拡散する誤情報への対応や、手法の共有、人材交流等を通じて、ファクトチェックの質の向上と効率化を図っていただきたく存じます。

2つ目は「誤りのない社会」の実現に向けた取り組みで、誤情報が流通する「頻度」と「影響」を最小限に抑え、国民一人ひとりが「真実に基づいた判断」を下せる「誤った情報や嘘の情報が全くない世界、且つ日本」を目指し、教育・啓発活動も含めた多角的なアプローチを期待しております。

貴団体の活動が、日本の情報環境の健全化に不可欠であると確信しております。今後とも、社会的な影響力の大きな誤情報に對し、引き続き厳正なファクトチェックと注意喚起を続けていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

↑ 問合せフォームでいただいたご意見